

研究課題名	大腸癌に対し手術を受けられる患者の心理的側面を含めた 栄養指導の効果について
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 栄養課 氏名 原 純也
研究期間	(西暦) 2024 年 2 月 ~ 2028 年 2 月
研究の意義・目的	大腸癌に対する栄養指導前に、退院後の食事調整について過度な制限を 予定していたと見受けられる例が一定数おり、看過すると退院後の栄養 摂取量不足から創傷治癒遅延や各種合併症を引き起こす可能性がある。 多くは術後における食事摂取に対する不安感に対する予防的意識からな るものが多い印象だが、栄養指導により認識や知識の修正を行うこと で、低栄養リスクを回避でき且つ不安感の解消に繋がったと実感する例 を経験する。客観的指標をもって、栄養指導が定量的にどの程度低栄養 改善や不安感の軽減にプラスの影響を与えているかを検証する。
研究の方法 (対象期間含む)	大腸癌に対する栄養指導を受ける前後でそれぞれアンケートを実施し、 その結果を集計、上記を検討する。 対象期間は研究期間に準ずる。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む)  ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目  ③利用する者の範囲  ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①得られた情報は本研究のみに使用、データはUSB管理とし、栄養課の 鍵のかかるキャビネット内に保存する。  ②既往歴、年齢、性別、身長、体重、BMI、インピーダンス法による筋 肉量及び体脂肪量、骨格筋指数 (SMI)、握力、血清アルブミン、食事 摂取状況、食事に対する不安の属性・不安の程度  ③研究責任者 (栄養課 原純也)、共同研究者 (栄養課 鈴木克麻)  ④研究責任者 栄養課 原純也
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 栄養課 氏名 原 純也  TEL : 0422-32-3111 (代表) 8221 (内線) FAX : 0422-32-3122